



河北中だよい

令和7年11月28日号
校長 原田 正明

令和7年度 河北中祭 一心～一声、一声を力に～

10月31日に第47回河北中祭が行われました。体育祭と同じく「一心～一声、一声を力に～」のスローガンのもと、吹奏楽部の演奏、美術部の発表、全校制作の披露からはじまりました。テーマをイメージした全校制作は、一人一人の声がピースとなりその思いが結集されていく様子が描かれ、実に繊細かつ、ダイナミックな作品になりました。その後は、メインである合唱コンクールです。それぞれのクラスは、合唱曲のイメージや決意を黒板アートで表現しました。そして、どの学年もどのクラスも大変すばらしい、レベルの高い合唱を発表してくれました。その結果は下のとおりですが、どのクラスも甲乙つけがたい完成度の合唱でした。フィナーレを飾る閉祭行事では、テーマソングをみんなで肩を組みながら歌いました。また、体育館には授業などで制作した様々な作品が飾られ、文化的雰囲気を出していました。

うれし涙あり、くやし涙あり、これまで真剣に取り組んだからこそその姿が見られました。河北中の歴史にまた新たな1ページを刻んだ瞬間でした。

最後にお忙しい中、来校し、子どもたちの頑張る姿を見守っていただいた保護者、地域住民の皆様、ありがとうございました。そして、感動あふれる素晴らしい河北中祭にしてくれた河北中生全員に大きな拍手を送りたいと思います。

<合唱コンクール 結果>

第1学年	最優秀 「旅立ちの時～Asian Dream Song」	1年4組
	優秀 「大切なものの」	1年3組
第2学年	最優秀 「君とみた海」	2年4組
	優秀 「fight」	2年2組
第3学年	最優秀 「青い鳥」	3年2組
	優秀 「結」	3年3組



第2回学校運営協議会

10月29日に今年度2回目の学校運営協議会が行われました。今回の熟議には、実際に中学生も参加して「中学生の地域貢献」のテーマで話し合いました。谷地どんが祭りへの協力、美術部によるマルシェ参加など今年度うまくいったこともありましたが、できなかったものもありましたので、それを整理しました。話し合いでは、「もっと広く周知することが大切」、「生徒会にボランティアの専門委員会などを組織化する」、「みんなで参加しやすい体制」などより広く、みんなが参加しやすい方法について具体的な案が出されました。中学生の活動は地域に活気を与えます。3回目も生徒を交えて「地域とともにある学校づくり」を加速させていきたいと思います。



かほくどんがマルシェ

10月18日に美術部の有志の皆さんで、かほくどんがマルシェに参加しました。NPO法人のかほくびとの会長様から、マルシェへのお誘いがあり、実現したものです。「エスキース」は美術用語で作品の構想を膨らませるための試作という意味です。それぞれ、自作したものを出品しています。生徒のみなさんは、初めてのチャレンジでドキドキしていましたが、地域の方との交流を楽しむことができました。次回の出店は3月の予定です



河北町総合文化祭 & 北谷地地区文化祭

11月3日に行われた町総合文化祭の舞台発表会に、河北中祭合唱コンクール第3学年の部で最優秀となった3年2組が出演し、集まった観衆を前に、「青い鳥」を披露しました。

また、同日に行われた北谷地地区文化祭には吹奏楽部の皆さんが出発し、行進曲『勇気の旗をかかけて』と『フレンドライクミー』を演奏し、会場を大いに盛り上げてくれました。

河北中生の頑張る姿を、たくさんの町民の皆様から見ていただく貴重な機会となりました。中学生の頑張る姿が地域を元気づけてくれています。



「河北中だより」は本校ホームページからもご覧いただすることができます。右の2次元コードを読み取りください。

